

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 520

事務事業名	公民館管理運営事業
-------	-----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	教育委員会		
課名	社会教育課		
課長名	柳原 寅雄	内線	84-156
担当者名	遠藤 太美雄	内線	84-151

基本目標		人を育むまち
政策	010303	文化の振興と生涯学習の充実
施策		生涯学習の充実
関連施策	060301	地域コミュニティの活性化

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
事業コード	020000	公民館管理運営事業

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 中央公民館・中地区公民館・郡地区公民館の利用者		
意図	対象をどのような状態にしたいか 全ての市民及び団体が、それぞれの目的に応じて生涯を通じ快適に学習できるよう生涯学習拠点にふさわしい環境を整備する。また、施設活用を通して各種学習情報及び行政情報並びにサークル・団体間の交流及びイベントへの参加の機会と場の提供を行う。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か ・会議室等の貸し出し業務 ・施設設備の維持管理 ・公民館運営審議会の開催(年2回)		
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等	社会教育法、大村市公民館条例及び同施行規則		
国・県補助事業に係る本市単独施策			

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 公民館の開館日数(3館共通)	計画値	359	359	360	359	
		実績値	359	359	360		
	達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
	② 公民館の全利用者数(3館)	計画値	人	240,000	240,000	240,000	240,000
実績値			214,039	204,809	214,524		
達成度	%	89.2%	85.3%	89.4%			
成果指標	① 会議室の貸し出し業務など、適正な管理運営業務を行っている。	計画値					
		実績値					
	達成度	%					
	②	計画値					
実績値							
達成度	%						

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	26,253	41,088	26,079	26,350	29,323	28,066	28,066	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	10,847	10,061	10,789	10,874	10,696	10,874	10,874	
一般財源	15,406	31,027	15,290	15,476	18,627	17,192	17,192	
② 人件費(千円)	10,397	11,507	10,461	10,947	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	1.05	1.35	1.35	1.35	会議室等貸出施設設備の維持管理 公運審の開催	会議室等貸出施設設備の維持管理 公運審の開催	会議室等貸出施設設備の維持管理 公運審の開催	
時間外勤務(時間)	9	5	7	10				
嘱託等人数(人)	1.10	0.70	0.50	0.60				
フルコスト(①+②千円)	36,650	52,595	36,540	37,297				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	公民館が住民のニーズに対応した生涯学習拠点施設として有効に機能するために、各種保守点検や、施設の修繕などの環境整備を継続して行っている。
事業が抱える問題・課題等	中地区・郡地区公民館の施設備品やエアコン等の故障が出始めている。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	管理運営経費の節減に努めるが、現時点ではコスト削減の余地はない。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	平成19年4月に公民館条例を改正し、公民館の社会教育目的使用に係る使用料についても有料化を行っており、見直しの余地なし。						

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	公民館において、公民館主催講座や住民の学習活動等が円滑に行えるように、必要な設備の整備及び施設の管理を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	公民館利用者が快適に利用できる環境を維持できる。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。